

令和5年第11回定例教育委員会

令和5年11月17日(金) 午後2時01分
江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長	黒川 淳 司	説明員	教育部長	伊藤 忠 信
	委員	林 大 輔		教育部次長	佐藤 学
	委員	須田 壽美江		学校教育支援室長	
	委員	麓 美 絵			堂 前 敦
	委員	新 館 忠 義		総務課長	山崎 浩 克
				総務課主幹	鎌田 和 仁
				学校教育課長	稲田 征 己
				教育支援課長	清水 さおり
				給食センター長	三浦 洋
				対雁調理場長	佐藤 友 彦
				生涯学習課長	田中 紀 克
				スポーツ課長	堀井 修
				情報図書館長	表 誠
				郷土資料館長	兼平 一 志
			記録員	総務課総務係長	河崎 真 大
			傍聴者	なし	

1 報告事項

- (1) 令和5年度江別市一般会計補正予算の査定について
- (2) 適応指導教室「すぽっとケア」常設会場の開設について

2 審議事項

- (1) 令和5年議案第43号
令和6年度江別市一般会計教育予算要求方針について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和5年第12回定例教育委員会の日程について

会 議 録

黒川教育長	<p>(開会)</p> <p>ただいまから、令和5年第11回定例教育委員会を開会いたします。</p> <p>本日の議事日程は、配付のとおりであります。</p> <p>会議に先立ち、本日の会議録署名人を、麓委員にお願いいたします。</p> <p>議事に入ります前に、お諮りしたい事項がございます。</p> <p>報告事項(1)の「令和5年度江別市一般会計補正予算の査定について」は、記者発表前であるなど、一般に公開される前の教育予算案に関する報告であり、率直な意見交換を行う必要がありますことから、秘密会による審議を提案するものでございます。</p> <p>これにご異議ございませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>委員の皆様のご賛同が得られましたので、報告事項(1)は秘密会により進行いたします。</p> <p>本件を本日の審議順の最初に行い、秘密会終了後は、傍聴者入室のため暫時休憩し、その後、次第にしたがって進行してまいります。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p><秘密会につき会議録省略></p>
黒川教育長	<p>委員会を再開します。議事に入ります。</p> <p>1の報告事項(2)適応指導教室すぼっとケア常設会場の開設についての報告を求めます。</p>
清水教育支援課長	<p>清水教育支援課長お願いします。</p> <p>報告事項(2)適応指導教室すぼっとケア常設会場の開設について、ご説明いたします。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>はじめに、適応指導教室すぼっとケアは、現在、青年センターと情報図書館を会場に、月曜日から金曜日までの午前中に開設しております。</p> <p>不登校児童生徒に対する支援を強化するためには、活動時間を午後まで広げる必要があり、その実現に向けて、常設会場の確保が必要という判断の下、本年6月の定例市議会に補正予算案を上程し議決いただいたところであり、開設時期の見通しがついたことから、ご報告させていただくものであります。</p> <p>なお、記載の今後のスケジュールや会場イメージ等につきましては、現時点での見込みであり、今後、変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>まず、1の開設時期は、令和6年4月であります。</p> <p>次に、2の開設場所は、江別市野幌末広町32番地の4、国道12号線に面した立石ビルの2階であります。</p> <p>次に、3のこれまでの経過と今後のスケジュールにつきましては、本年7月から工事の設計を開始し、8月に物件の賃貸借契約を締結、その後、9月に開設準備工事にかかる簡易公募型指名競争入札の告示を行い、10月に入札を実施、同月下旬に市内業者と工事請負契約を締結しました。工期は令和6年2月末までとなっており、3月に机やイス等の必要備品を搬入、設置作業を行い、4月の開設に備える予定であります。</p> <p>次に4の開設時間につきましては、令和6年度以降は水曜日を除き、平日の午前10時から午後3時までとし、水曜日につきましては、午後にスタッフ会議の時間を確保するため、午前12時までの活動といたします。</p> <p>次に、5の人員体制につきましては、常設会場に常駐する専任指導員3名、専任相談員1名のほか、学習サポーターやスクールソーシャルワーカー、学生ボランティアで支援を行います。</p> <p>次に6の会場イメージについてであります。教室及び個別対応室、保護者待機室のほか、職員室や備品庫、給湯室などを整備いたします。また、Wi-Fiを完備し、児童生徒が在籍校の授業をオンラインで視聴できる環境も整える予定であります。</p> <p>なお、教室の名称につきましては、今後、通級する児童生徒の意見を聞くなど、変更に向けて検討を行っていく予定です。</p> <p>以上です。</p>

黒川教育長	<p>ただいま報告のありました、適応指導教室すぼっとケア常設会場の開設について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>1点お聞きしてよろしいですか。常設会場には常駐の相談員やスタッフの方もたくさんいると思うのですが、教育委員の皆さんや保護者が見に行ったりした場合の駐車場は、どの程度あるのか現段階でお分かりであれば教えてほしいです。</p>
清水教育支援課長	<p>駐車場につきましては、建物の前に2台分、少し離れたところに4台分の駐車スペースを確保しております、主に面談に来る保護者などにつきましては建物の前にある2台分のスペースを使っていただくことを、現段階では想定しております。</p>
須田委員	<p>この教室に入ることができる人数は、何人くらいなのでしょう。普通教室の大きさを想定してよろしいのでしょうか。</p>
清水教育支援課長	<p>会場のイメージ図の教室のところに机が16個置いてありますが、このイメージ図は会場のサイズ等を測って作成しております。通常の教室は8メートル×8メートルなのですが、その教室2個分弱くらいのスペースが1つの会場となっておりますので、だいたい20人から30人くらいは入れるものと想定しております。</p>
麓委員 清水教育支援課長	<p>この会場の場所というのは、バス停などは近くにあるのでしょうか。 JRバスのバス停が、徒歩1分くらいにございます。</p>
黒川教育長	<p>ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承) 続いて、2の審議事項に入ります。 審議事項(1) 令和5年議案第43号 令和6年度江別市一般会計教育予算要求方針についての説明を求めます。 伊藤教育部長お願いします。</p>
伊藤教育部長	<p>本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条において、「地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち、教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見を聴かなければならない。」と定められていることから、この規定に基づく教育委員会の意見聴取の前段として、教育予算要求の主な内容をご審議いただこうとするものでございます。</p>
黒川教育長 佐藤教育部次長	<p>以下、次長及び担当課長からそれぞれ説明いたします。 佐藤教育部次長お願いします。 私から、教育部の予算要求方針についてご説明いたします。 資料の令和6年度教育部予算要求方針をご覧ください。 新型コロナウイルス感染症によって収縮した社会経済活動が再開される一方、原油価格・物価高騰の長期化により、市民生活に係る負担が増大する中、国は、いわゆる骨太の方針2023に基づき、令和6年度概算要求において、構造的賃上げ、官民連携による投資の拡大、少子化対策・子ども政策などを重要政策推進枠と位置づけ、予算を重点配分することとしております。 現在、市では、第7次江別市総合計画の策定を進めており、計画案では、まちづくりの基本理念に子どもの笑顔があふれるまちなど5つの柱を掲げ、また、未来戦略においては、子どもが主役のまちをつくるをはじめとした、5つの戦略テーマを定めることとしており、来年度予算要求に向けては、こうした市の方向性を意識した政策形成が求められております。 教育部においては、現在策定を進めている、教育大綱をはじめ、学校教育基本計画をはじめとした個別計画の基本理念の下、これまで進めてきた各施策の効果や課題などの検証を踏まえ、引き続き、各種事業を展開・拡充することとしており、学校教育においては、小中一貫教育の推進やICTを活用した教育内容の充実のほか、不登校児童生徒への支援など、取組を進めていく必要があると考えております。 また、生涯にわたり学び、活躍できる環境を確保することが重要であることから、引き続き、生涯学習や文化・スポーツの環境整備、安全・安心な活動機会を確保することが必要であると考えております。</p>

	<p>こうしたことを踏まえ、教育部では各個別計画の考え方にに基づき、教育施策を着実に推進する方針の下、予算要求を行ってまいります。</p> <p>令和6年度予算要求に向けて、主だった事業、取組として以下の5点をあげております。</p> <p>1点目、学校教育施設について、安全・安心の確保を最優先に、計画的な施設改修、修繕を進めます。あわせて、小中学校における暑さ対策を進めてまいります。</p> <p>2点目、小中一貫教育では、引き続き、学校・保護者・地域の方々の理解の下、小中連携した教育の充実を図るとともに、ICTを活用した教育内容や学習環境のさらなる充実を図るなど、質の高い教育の提供に向けた体制整備を推進します。</p> <p>3点目、いじめの未然防止に努めるとともに、適応指導教室の常設化、登校支援室へのサポーター派遣など、不登校児童生徒に対する支援体制の整備を進めます。</p> <p>4点目、生涯学習や文化・芸術活動を推進するため、社会教育施設等の整備・充実を図るほか、市民がスポーツに親しめるよう活動機会の提供や環境整備を進めます。</p> <p>最後に5点目として、文化財や歴史的建造物などの保全に向けた維持補修など、江別の貴重な歴史的文化的資源の利活用を推進します。</p> <p>私からは以上となりますが、2ページ以降の各課方針等については、所管課長から順次ご説明いたします。</p>
<p>黒川教育長 山崎総務課長</p>	<p>山崎総務課長お願いします。</p> <p>引き続き、私から総務課所管分についてご説明いたします。</p> <p>2ページの上段をご覧ください。</p> <p>学校施設・設備の維持保全を図り、安全で安心な教育環境を実現するため、引き続き、江別市学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化した施設設備の更新等を計画的に進めてまいります。また、学校施設内の暑さ対策推進のため、冷房設備等の整備についても、あわせて進めてまいります。</p> <p>次に、学校・家庭・地域が連携して、子どもを育てる持続可能な仕組みを持つ学校づくりを行うため、引き続き、コミュニティ・スクール事業を進めてまいります。</p> <p>次に、遠距離通学が必要な児童生徒の安全確保を図るため、引き続き、江北地区・豊幌地区・東西野幌地区・角山地区に、スクールバス及びスクールタクシーを運行してまいります。</p> <p>次に、私立学校については、各校の建学精神に基づく特色ある教育を一層促進するため、引き続き支援してまいります。</p>
<p>黒川教育長 稲田学校教育課長</p>	<p>私からは以上です。</p> <p>稲田学校教育課長お願いします。</p> <p>引き続き、私から学校教育課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料2ページの下段をご覧ください。</p> <p>はじめに、小中一貫教育では、小中学校・家庭・地域が中学校卒業時の目指す子ども像を共有しながら、義務教育の9年間で、系統性と発達段階に応じた一貫性のある指導に取り組んでまいります。</p> <p>次に、子どもたち一人ひとりの確かな学力の定着と、外国語教育の充実を図るため、学習サポート教員と、外国語指導助手を引き続き派遣し、ティーム・ティーチングや少人数指導、中学校での放課後学習など、きめ細やかな学習指導を行い、学力の向上に取り組むとともに、体制を継続するため待遇改善を図ってまいります。</p> <p>次に、ICTの効果的な活用を進め、個別最適な学びと、協働的な学びの実現を図り、多様な子どもたちを誰ひとり取り残すことがないよう、学びの保障と充実に取り組むとともに、教職員の働き方改革を後押ししてまいります。</p> <p>次に、市内大学の協力の下、小学校で運動プログラムの出前授業及び走り方教室を実施し、子どもたちの体力向上に取り組んでまいります。</p> <p>次に、子どもたちの健康保持を目的として、令和6年度から市内公立小学校の全児童を対象に、フッ化物洗口を実施してまいります。</p> <p>次に、生徒たちがスポーツや文化活動に、継続して親しむことが出来る機会を確保するため、中学校に部活動指導員を新たに配置するとともに、将来の地域移行を含め、当市に適した部活動のあり方を、検討委員会等で引き続き協議してまいります。</p>
<p>黒川教育長</p>	<p>私からは以上です。</p> <p>清水教育支援課長お願いします。</p>

清水教育支援課長	<p>引き続き、私から教育支援課所管分についてご説明いたします。 資料3ページの上段をご覧ください。</p> <p>はじめに、適応指導教室すぼっとケア常設会場の開設や、小中学校の登校支援室へのボランティア派遣など、不登校児童生徒への支援のさらなる充実を図ります。</p> <p>次に、教員が学級の状態を視覚的に把握して学級経営に役立てることができるアンケート調査の実施学年を拡充するなど、いじめや不登校の未然防止の取組を進めてまいります。</p> <p>次に、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどによる、悩みを抱える子どもや保護者に対する相談支援体制を強化するほか、関係機関と連携し、課題の解決に向けた支援に努めてまいります。</p> <p>次に、特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、個に応じた指導を実施するとともに、教育環境を含めた支援体制の整備に努めてまいります。</p> <p>次に、特別支援教育に関する教職員研修の実施や、支援員の配置、専門家チームの巡回相談等による学校や保護者への助言等に加え、通級による指導を充実させるなど、児童生徒が生活や学習上の困難を改善・克服できるよう、支援を進めてまいります。</p> <p>次に、医療的ケアを必要とする児童生徒が、安心・安全に学校生活を送ることができるよう、引き続き支援を進めてまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
黒川教育長 三浦給食センター長	<p>三浦給食センター長をお願いします。</p> <p>引き続き、私から給食センター所管分についてご説明いたします。 資料3ページの下段をご覧ください。</p> <p>はじめに、学校給食の提供体制安定化のため、引き続き、施設の維持補修、調理場設備の計画的更新に努めるほか、施設の老朽化等への対応などをはじめとした、今後の学校給食のあり方の検討を進めてまいります。</p> <p>次に、地場産の米、小麦や野菜など、新鮮な食材の使用拡大を図るとともに、引き続き、安全・安心な給食の提供に努めてまいります。</p> <p>次に、江別市の公立小中学校における食育の推進（指針）に基づいて、各学校が特色に応じた実践的な食に関する指導に取り組めるよう支援するとともに、食生活の重要性について、保護者を含めた啓発に努めてまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
黒川教育長 田中生涯学習課長	<p>田中生涯学習課長をお願いします。</p> <p>引き続き、私から生涯学習課所管分についてご説明いたします。 資料の4ページの上段をご覧ください。</p> <p>はじめに、第10期社会教育総合計画に基づき、市民が豊かで充実した人生を送るために、生涯にわたる自発的な学びの機会及び学習成果活用場の提供に努めてまいります。</p> <p>次に、家庭教育に関する学習機会や情報の提供を行うなど、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進してまいります。</p> <p>次に、貴重な歴史的建造物を後世に引き継いでいくため、適正な維持管理や保全に努め、大規模改修を実施してリニューアルオープンする旧町村農場など、各施設の利活用を推進してまいります。</p> <p>次に、優れた芸術・伝統文化に触れる機会や、気軽に参加・体験できる場の確保に努めるとともに、市民団体が主体的に行う文化芸術活動の成果発表を支援し、人材や団体の育成など、文化芸術活動等を促進してまいります。</p> <p>また、次代を担う青少年の可能性や才能を伸ばすため、関係団体等と連携し、青少年の自主性や社会性を育む自然体験・社会体験や、異なる文化・風土への理解を深める友好都市高知県土佐市との交流など、各種体験事業の充実・強化に努めてまいります。</p> <p>さらに、姉妹都市米国オレゴン州グresham市との中高学生の相互交流を通じ、双方の文化や歴史に対する理解を深め、豊かな国際感覚の醸成に努めるほか、国際交流活動を行う団体への支援を通じ、地域の国際理解・国際交流を推進してまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
黒川教育長 堀井スポーツ課長	<p>堀井スポーツ課長をお願いします。</p> <p>引き続き、私からスポーツ課所管分についてご説明いたします。 資料4ページの下段をご覧ください。</p> <p>はじめに、全ての市民が心身ともに健康で、こころ豊かに暮らせるよう、生涯にわたっ</p>

<p>黒川教育長 表情報図書館 長</p>	<p>てスポーツを気軽に行える場や機会の提供に努めてまいります。 次に、スポーツを「する」、「みる」、「ささえる」、「しる」機会の確保を図るとともに、市民が安心して利用できるスポーツ施設の運営に努めてまいります。 次に、地域スポーツ活動や競技スポーツの活性化を図るため、市内のスポーツ団体を統括する組織を支援してまいります。 次に、スポーツ合宿や障がい者のスポーツ大会支援などに取り組むとともに、トップアスリートとの交流等を通じて市民スポーツの推進を図ります。 次に、スポーツ環境の充実のため、市民要望や長寿命化計画などを踏まえたスポーツ施設の整備・改修を進めてまいります。 私からは、以上です。 表情報図書館長お願いします。 引き続き、私から情報図書館所管分についてご説明いたします。 資料の5ページの上段をご覧ください。 はじめに、施設の計画的な維持補修と改修により、安心して利用してもらえる施設運営に努めるとともに、インターネットによる予約の推進など、利便性の向上を図ってまいります。 次に、公立図書館として、利用者の様々な要望に応えられるよう、幅広い分野の図書資料を収集してまいります。 次に、情報図書館の利用促進や読書活動推進のために、行事・イベント等を企画・開催します。また、パソコン教室や子どもたちの感性や情操を育む「おはなし会」の開催に努めてまいります。 次に、子どもたちの自主的な読書活動の重要な拠点である学校図書館について、学校司書の巡回による環境整備を継続するとともに、朝読書や調べ学習などの教育活動を支援してまいります。 私からは以上です。</p>
<p>黒川教育長 兼平郷土資料 館長</p>	<p>兼平郷土資料館長お願いします。 引き続き、私から郷土資料館所管分についてご説明いたします。 資料5ページの下段をご覧ください。 はじめに、郷土資料館では、郷土資料館をはじめとする所管施設を、安心して利用してもらえるよう適切な管理運営に努めるとともに、計画的な施設の維持補修と改修を行ってまいります。 また、小中学校の総合学習支援や体験型学習プログラムの提供など、ふるさと学習のための機会確保に努めるとともに、埋蔵文化財や民具等を公開する企画展の開催等を通じて、収蔵資料の活用を進めてまいります。 さらに、文化財の保護・保存のため、必要な調査等を行うとともに、伝承活動に対する支援を行ってまいります。 次に、セラミックアートセンターでは、開館30周年記念展や市内高等教育機関との共同展などを企画しており、優れた芸術文化の鑑賞の機会を幅広く提供してまいります。 以上です</p>
<p>黒川教育長 林委員 山崎総務課長</p>	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。 総務課が担当の学校における冷房設備の整備についてですが、補正予算で保健室のエアコン整備の予算を確保していくとしておりますが、当初予算では、今後も普通教室などの整備を行うための予算を確保していくという予定なのでしょうか。 今回の保健室に引き続く学校施設の冷房設備の整備につきましても、様々な課題はあるのですが、計画的に進めていきたいと考えておりまして、現在、市長部局との間で検討を進めているところでございます。いずれにいたしましても、江別市の全体の施策の中でいつまでどこまでできるのか、こういったことを全体で見極めながら、優先順位を付けながら市として判断することとなりますので、その中で学校施設の整備について考えていきたいと思っております。</p>
<p>麓委員 表情報図書館</p>	<p>情報図書館の資料で、学校司書の巡回による環境整備を継続すると記載されていますが、今の段階で何人ぐらいの司書の方がどのぐらいのペースで、小学校を巡回しているのかというところを、もう少し教えてほしいです。 学校を巡回する司書は、現在4名おります。週2回1つの学校を巡回しており、4名で</p>

長	8校巡回しています。当然、江別にはもっと学校がありますので、なかなか毎年すべての学校には行けません。そのため、支援司書が別に1名おりますので、支援司書が他の学校からのリクエストに基づいて訪問し、図書室の飾りつけや本の配架等学校図書館の運営の支援を実施しております。
麓委員	おそらく学校の図書の壊れた本の修理も担っていただいていると思いますので、その人数やそのペースで学校を巡回するとなると、手が回っていない学校も出てきているのかなというのを今の説明を聞いて感じたのですが、その点について今後、増員するなどのお話は出ているのでしょうか。
表情報図書館長	先ほどの総務課の説明にもありましたが、司書の人件費も市の予算で行っているところであり、予算の関係などで市長部局と協議をしております。私が今年の4月に情報図書館に異動になった際、司書から業務の内容やコロナが落ち着いて仕事が増えているなどの現場の状況を聞いて、昨年1名増員の要求を行いました。昨年までは巡回する司書が3名でしたが、令和5年度から1名増えて4名になったところであります。繰り返しになりますが、予算の関係もありますので、毎年増員することは難しいのですが、現場の声などを聴きながら、継続的に協議しながら進めてまいりたいと考えております。
須田委員	学校教育課の資料で、市内公立小学校の全児童を対象にフッ化物洗口を実施してまいりますとあるのですが、これは毎年実施するということでよろしいでしょうか。
稲田学校教育課長	令和6年度に実施した後には、毎年予算要求を行い、継続して実施していくように進めていきたいと思っております。
須田委員	頻度としては、1年に1回でしょうか。それとも毎週、実施するのでしょうか。
稲田学校教育課長	週に1回行います。基本的には、令和6年度に全児童で始めるのですが、これは保護者の同意を得て希望する児童だけ行うということになります。希望するお子さんは、週1回、これを1年生から6年生まで行うこととなります。途中で止めるとか、もしくは途中から始めるということもできる形で進めていきたいと考えております。
新館委員	同じく学校教育課の資料で、一番下にある中学校に部活動指導員を新たに配置することなのですが、今現在、この指導員にあたる方がいる学校はあるのでしょうか。
稲田学校教育課長	現時点で部活動指導員という位置付けで活動している方は、1人もおりません。各部活動には、ボランティアという形で外部の方が入っている部活が複数種目あるのですが、ここで述べられている部活動指導員というのは、会計年度任用職員として、市の職員として任用した上で配置をするということになりますので、そういった形では現時点では1人もいらっしゃいません。
黒川教育長	ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、令和5年議案第43号 令和6年度江別市一般会計教育予算要求方針についてを承認することにご異議ありませんか。 (一同了承) それでは、そのように承認いたします。 続いて、3のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。 山崎総務課長お願いします。
山崎総務課長	次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和5年第4回江別市議会定例会の一般質問について、江別市学校教育基本計画、社会教育総合計画、スポーツ推進計画、子どもの読書活動推進計画の各計画に係る令和4年度の推進状況について、審議事項として、令和6年度江別市一般会計教育予算要求案について、また、協議事項として、第3期江別市学校教育基本計画、第10期江別市社会教育総合計画、第7期江別市スポーツ推進計画、第4期江別市子どもの読書活動推進計画の各計画策定について、などを予定しております。
黒川教育長	また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、12月22日金曜日午後2時00分からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。 ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は12月22日金曜日午後2時00分からということで、皆様よろしいですか。 (一同了承) 以上をもちまして、第11回定例教育委員会を終了いたします。 (閉会)

終了 午後2時44分

署名人（教育長） 黒川 淳司

署 名 人 麓 美絵